

(6月19日1時頃に撮影)



## 星空の主役は「惑星」

夏の星空の主役は惑星。西から東へと金星、木星、土星、火星と並んでいます。7月の中旬から下旬にかけてはこれら四惑星の近くを月が形を変えながら通り過ぎていきます。宵の空では、西のレグルス(しし座)から東のデネブ(白鳥座)まで1等星以上の明るい恒星も多く夜空はとても賑やかです。

## 火星大接近=15年ぶり

火星と地球の接近は、およそ2年2か月ごとに起こります。火星の軌道は地球に比べて楕円であるため、年によって距離が異なります。今年は2003年以来の大接近で、いつもより明るく大きな火星を見ることができます。観望は7月と8月が好期です。天文台の望遠鏡で観察してみましょう。

# 夏

は

# いいで

# 天文台へ!

Let's go to the observatory !

一般公開

毎週土曜日 / 19:00 ~ 21:00    20:30 受付終了 (8/25(土)は休み)

特別公開

皆既月食と日の出 7月28日(土) / 3:00 ~ 5:00    4:00 受付終了

火星最接近            7月31日(火) / 19:00 ~ 21:00

スターウィーク = 星空に親しむ週間 =

8月 1日(水) ~ 7日(火) / 19:00 ~ 21:00    20:30 受付終了

予約公開

予約による公開【団体・グループ・家族・個人での利用歓迎】

事前予約により公開 / 日中・夜間利用可 / 日時・内容は相談上決定

利用料など

利用料金【中学生以上200円 / 小学生150円 / 未就学児童 / 無料】

全天曇り / 雨 / 強風などのときは → 公開中止

イベント

惑星を全部見よう!  
キャンペーン実施中

夏から秋にかけて、太陽系内8つの惑星を  
観察しよう! (11月末まで) 認定証を発行

天体写真展 7/29 ~ 8/7 町民総合センター あ~す (予定)

【申込・問合せ先】いいで天文台 87 - 1758 / 町教育委員会社会教育課 72 - 3111